

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表日：令和 5年 2月20日

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	9		法令基準以上のスペースを確保しています。また、コロナ予防のため十分な距離を保ち活動ができるように机の配置等を工夫しています。	
	2	9		基準よりも多くの職員を配置し、情緒面、学習面等、多方面から考え、個々に適した療育が出来る環境を維持しています。	
	3	9		事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	
業務改善	4	9		定期的な職員会議を開催し、常勤・非常勤を問わず全員が参加し、日々課題や改善点について話し合うように努めています。	
	5	9		アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	
	6	9		COMPASS 発達支援センター公式Web サイトにて公開しております。	今後も公式webサイトで公開してまいります。
	7	9		現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
	8	9		COMPASSで作成した研修用オンライン動画などを用いて研修を実施し、資質の向上に努めています。また、療育に関する研修も事業所内で行っています。	
適切な支援の提供	9	9		使用する書式を統一し、年齢、特性に合わせたアセスメントツールを使用し、適応行動の状況を把握しています。	
	10	9		社内で統一されたアセスメントシートを用いて一人ひとりにあった計画を立案しています。	
	11	9		活動内容は個別支援計画をもとに職員がチームとなって協議しながら立案しております。	
	12	9		職員全員で意見を交換し、固定化しないように工夫しています。	
	13	9		長期休暇、休日には時間を最大限に活用した活動ができるように課題を設定しています。	
	14	9		個別活動だけでなく、集団療育もおこない、児童の発達状況や保護者様のニーズに合わせた支援計画を作成しております。	
	15	9		支援開始前には当日の支援内容、役割分担の確認をおこない、また前回の様子や気づきを職員間で共有し支援に繋がっています。	
	16	9		その日の気づきや変わったことがあれば共有し、職員間で話し合いや振り返りをおこなっています。	
	17	9		利用の度に必ず記録を残し、気づいた内容を共有、確認できるようにしています。	
	18	9		最低でも6 か月以内に1度は、必ずモニタリングを実施し、計画の見直しに努めています。	
関係機関や保護者との連携	19	9		ガイドラインに基づいた支援計画を作成してしています。初回利用日までに支援計画の内容を説明し、保護者様の同意を得て署名捺印を頂き、控えをお渡しした後に利用を開始しています。	
	20	9		担当者会議には、児童の状況を一番把握している児童発達支援管理責任者が参加しています。	
	21	9		児童の変化や学校の下校時間の予定や送迎時間の変更等を送迎時に直接担任の先生と共有確認しています。	
	22	9		現在の療育的ケアが必要な児童は在籍していません。	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。
	23	9		ほとんどの児童が就学前からCOMPASSの児童発達支援事業所を利用しておりスムーズな情報共有と相互理解ができています。その他の関連機関との連携にも努めております。	今後も関係機関と連携して支援内容等の情報共有と、相互理解を図ってまいります。
	24	9		現時点では対象となる児童がいませんが、その時期には適切に対応できるよう情報の整理をしています	該当児童があった場合、関係機関等へ支援内容や活動状況の情報を提供し、進路の相談にも対応してまいります。
	25	9		専門機関との情報交換や共有を図っていますが、今年度もコロナ禍のため研修機会はありませんでした。	コロナ収束後はさらに連携を図り、研修が再開された場合は積極的に参加し、資質の向上に努めてまいります。
	26	9		コロナ禍のため、今年度も交流機会を企画できておりません。	コロナ収束後は、保護者様のご意見を踏まえ、地域と連携や交流を検討してまいります。
	27	9		コロナ禍のため研修等への参加機会はありませんでした。	コロナ収束後は連携を図り、研修や講義などには積極的に参加し、またオンライン等参加できるもの確認し、職員の資質向上に繋がってまいります。
	28	9		送迎時に保護者様宅へ訪問した際や、来所された際に児童の様子や状況を保護者様に伝え、共通理解に努めています。	
保護者への説明責任等	29	9		保護者様からの子育てのお悩みや、ご相談内容によって電話や面談等をおこない、その状況に応じて対応しております。	
	30	9		児童発達支援管理責任者が対応し、丁寧な説明に努め、いつでも質問に答えられるようにしています。	
	31	9		保護者様からの相談内容に応じて、様々なキャリアの職員が児童に何が必要か保護者様と一緒に考え、解決を目指しています。	
	32	9		今年度も、コロナ禍のため父母の会を開催する機会を持つことができませんでした。	現在感染症予防の観点から開催は企画できておりませんが、収束後は個人情報に留意し、保護者様同士で意見や情報を交換できる場を設けられたらと考えています。
	33	9		苦情への対応について苦情窓口のご案内をしておき、解決のための会議も随時実施出来るように役割分担をしています。	
	34	9		COMPASS だよりを季刊発行し、公式Web サイトのブログは隔月で活動や児童の成長をご紹介しておりYoutube やSNS を発信しています。	
	35	9		個人情報は鍵付き書庫で保管し、守秘義務については職員に周知徹底を図っております。写真掲載等、個人情報に関わる場合には保護者様へ同意を得ています。	
非常時等の対応	36	9		個々の特性を考え、理解できるように伝え方に配慮し、保護者様へは専門用語は使わず分かりやすい言葉でお伝えできるよう努めております。	
	37	9		感染症予防の観点から行事に地域住民をご招待する等の企画には至りませんでした。	コロナ収束後は保護者様のご意向をお聞きしたうえで、地域住民参加の行事も検討したいと考えています。
	38	9		各種マニュアルを策定し、玄関に掲示しており、防災活動や訓練、様々な災害を想定して実施しています。	
	39	9		年度初めに年間計画を立て、定期的に様々な災害を想定した訓練を実施しています。	
	40	9		感染症予防の為外部への研修は参加できていませんが、年間計画を予定し、研修資料を元に虐待防止に関する勉強会を実施しています。	
	41	9		利用契約書にあるように生命または身体を保護するために、やむを得ず身体拘束を行う場合は文書による同意を得るようにしております。	
42	9		アレルギーについては保護者様との面談時に聞き取り、全職員への周知・情報共有を徹底しています。		
43	9		ヒヤリハット報告書は記録し全職員に共有して再発防止に努めています。		

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。